

<p>SSKS JAPCニュース</p>	<p>編集人 特定非営利活動法人 日本失語症協議会 (旧全国失語症友の会連合会) 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 5-14-5-405 Tel 03-5335-9756 fax 03-5335-9757 1冊 400円</p>
<p>2018年 6月発行 第39号</p>	<p>発行人 特定非営利活動法人 障害者定期刊行物協会 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 Tel.03-6277-9611 fax03-6277-9555</p>
<p>特定非営利活動法人日本失語症協議会機関誌 『言葉の海』 新聞版 協議会ホームページ URL : http://japc.info/</p>	

巻 頭 言

失語症友の会「ふじやま」設立について ～山梨県言語聴覚士会の挑戦～

一般社団法人山梨県言語聴覚士会
会長 内山 量史



1. 失語症友の会の現状について

失語症友の会は、失語症者の互助の会であり、心理的サポートや自立のための情報提供などピアカウンセリングとして、また地域で生活する失語症者と言語聴覚士の交流の場として重要な役割を果たしてきた。

しかし、NPO法人日本失語症友の会加盟の失語症友の会は、会員の高齢化、新入会員の減少などから1990年代に150団体ほどあった友の会が現在100団体以下となっていると報告されている。

山梨県においても、年に一度県内の失語症友の会が一堂に集う山梨県失語症友の会連合会主催の「山梨県失語症者のつどい」（以下：つどい）が平成8年より開催されているが、近年は当事者および家族の参加者が以前の三分の一以下に減り、活動を休止する失語症友の会もでてきている現状にある。山梨県言語聴覚士会としては事業の一環として「つどい」への活動支援金の寄付、実行委員および当日ボランティアの派遣を行ってきた。「つどい」の活動が縮小傾向にある中、実行委員やボランティアとして派遣する会員も減少し、失語症友の会への関与や地域で生活する失語症者との関わりの機会が減少していることが懸念されていた。

2. 失語症友の会「ふじやま」の設立について

山梨県は回復期リハビリテーション病棟が全国で4番目に多く（対10万人）当会の会員の多くも病院に勤務しており、失語症者の地域支援に関与する機会が少ない現状

にある。当会としては、失語症者の在宅生活を支える事業の強化と失語症者の地域における暮らしを支援できる人材育成を図り、職能団体として失語症友の会の運営に関与する目的で、山梨県言語聴覚士会失語症友の会「ふじやま」を設立し、平成30年度より事業を展開する。

3. 失語症友の会「ふじやま」の役割について

特定の施設や当事者だけで組織運営を行う会ではなく県士会が運営することで、1) 山梨県内の各所で定例会の開催や失語症カフェなどが展開でき、多くの言語聴覚士の関与が期待できる、2) 地域で生活する失語症者と接する機会を設定することで、医療機関に務めている言語聴覚士に「生活を見据えた」訓練や関わりの意識化を図ることができる、3) 日常生活の困難さの解消に関連団体（職種）の協力が得られる、4) 現在活動している友の会と連携を図り「つどい」などのイベントを活性化できる、5) 意思疎通支援者の研修やボランティア養成の場として活用できる、6) 関連職種や行政の関与を促進させることで失語症者の正しい理解につながる場が創設できるなどの役割が挙げられる。

介護給付費分科会においては、地域包括ケアシステムにおける言語聴覚士の役割として、「失語症などのコミュニケーションが困難な方が地域での活動に参加できるように具体的なコミュニケーション方法に関する助言や指導を行うことができる。また地域の失語症友の会の地域活動組織への支援や協力などコミュニケーション障害者が利用しやすいコミュニケーション活動を支援することができる」と報告されており、地域で生活する失語症の活動と参加、出番作りに当会として貢献したいと考える。



失語症友の会「ふじやま」の
ロゴマーク

お茶会

4月28日第39回定期総会：参加者68名
開会の言葉、黙禱、友の会のうた「君は星」、
長寿のお祝い、会長挨拶、来賓祝辞、議事、
閉会の言葉、休憩、講演会「失語症友の会
39(サンキュー)周年の歩み&笑いヨガ」、
写真撮影、閉会

***茨城県失語症友の会「葵の会」**

2月25日例会：参加者25名、会長挨拶、
司会者挨拶、近況報告、オリンピックク
イズ、歌、葵の会アベマリアをラテン語
でうたう！

4月22日例会：参加者27名会長挨拶、近
況報告、ことば連想ゲーム、葵の会アベマ
リアをラテン語でうたう！



***埼玉県・春日部失語症友の会**

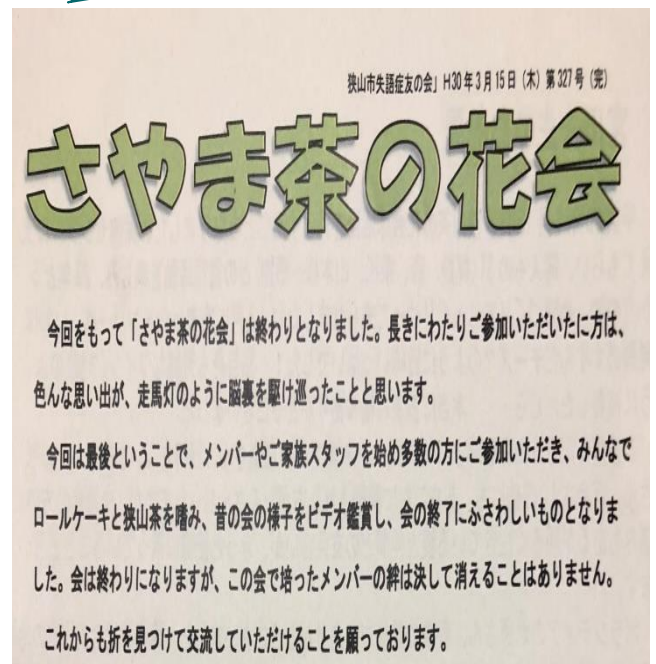
3月10日例会（324回）：司会挨拶、発声
練習、近況報告、休憩・お茶、お知らせ、
ゲーム「ばばぬき」、うた「春が来た」

4月14日例会（325回）：司会挨拶、平成
30年度役員選出、会計報告、発声練習、
近況報告、休憩・お茶、お知らせ、ゲー
ム「お題当てゲーム」うた「鯉のぼり」「夏
は来ぬ」

5月12日例会（326回）：司会挨拶、発声
練習、近況報告、休憩・お茶、お知らせ、
ゲーム「都道府県あてゲーム」うた

***埼玉県・さやま茶の花会**

この絆をいつまでも！！！！



***埼玉県・大宮失語症友の会**

1月20日例会：近況報告、
3月17日例会:近況報告、テーマ「衝撃を
受けた電化製品

***千葉県・市川失語症友の会「げんき会」**

12月18日例会・クリスマス会
参加者46名
開会の言葉、新しく来た方の紹介、市川ラ
イオンズクラブ様のご挨拶、保健師さん
のご挨拶1年間お世話になった方々へのプ
レゼント、写真コンテスト、ギターとトー
ク、プレゼント交換、閉会の言葉
1月28日例会：参加者36名
開会の言葉、皆でゆっくり話そう、保健師
さんのお話、口の体操、気功、じゃんけん
ゲーム、合唱、閉会の言葉

2月19日例会：参加者46名

開会の言葉、新しく来た方、皆でじっくり話そう、保健師さんのお話、口の体操、気功、広告ゲーム、合唱、閉会の言葉

*東京都

大田区失語症支援の会「ひまわり会」

2月10日例会：参加者31名

クラブ活動（麻雀）、クリスマス会準備一言スピーチ「冬季オリンピック」、相性診断、ビンゴゲーム、ティタイム、体操、土居さんの遊びリテーション、歌

3月3日例会：参加者33名

クラブ活動（麻雀）、一言スピーチ、土居さんの遊びリテーション、お口の体操、歌

4月14日例会：参加者30名

クラブ活動（麻雀）、一言スピーチ「写真」、失語症カフェ紹介、平成30年度定期総会加藤さんより写真紹介、ゲーム、土居さんの遊びリテーション、お口の体操、歌

*東京都・目黒「椎の木会」

2月24日定例会・参加19名

活動報告、予定、テーマ「最近の気になるニュース」

3月24日定例会・参加23名

活動報告、予定、テーマ「オリンピックの話」

4月28日定例会・参加22名

椎の木会総会、予定、テーマ「私の好きなもの」

*東京都・江東失語症友の会「すずめの会」

3月18日例会：参加者17名、

皆さんの一言



*東京都・品川失語症友の会

1月27日例会：体操、今月のテーマ「今年の抱負」、ゲーム「福笑い」、歌

2月24日例会：体操、今月のテーマ「雪の思い出」、「ピョンチャンオリンピッククイズ」、歌

3月24日例会：体操、今月のテーマ「お勧めのお花見スポット・お花見の思い出」、ゲーム、歌

*東京都

世田谷失語症友の会「花みずきの会」

2月8日364回例会：唄の集い、会長挨拶、テーマ「冬季オリンピック」、ゲーム

3月8日365回例会：唄の集い、会長挨拶、テーマ「お花見」、ゲーム「四文字熟語」、終わりの挨拶

4月12日366回例会：唄の集い、会長挨拶、テーマ「学校で好きな科目」、ゲーム「春の山菜ビンゴゲーム」・ゴックン嚙下体操、終わりの挨拶

*東京都・新宿失語症友の会

1月6日学習会：39名参加

グループ訓練、いろはがるた、頭の体操

1月20日学習会：32名参加

書道・硬筆、グループ訓練、

2月3日定例会：43名参加

事務局だより、グループ訓練、歌唱指導、写真撮影

2月17日学習会：31名参加

書道・硬筆、グループ訓練

*東京都・杉並失語症友の会

2月10日例会：参加者34名

事務局連絡、近況報告、リハビリ、

3月17日例会：参加者27名

事務局連絡、近況報告、リハビリ、

4月14日例会：参加者29名

事務局連絡、近況報告、リハビリ、

***東京都・北多摩失語症友の会「あすなろ」**

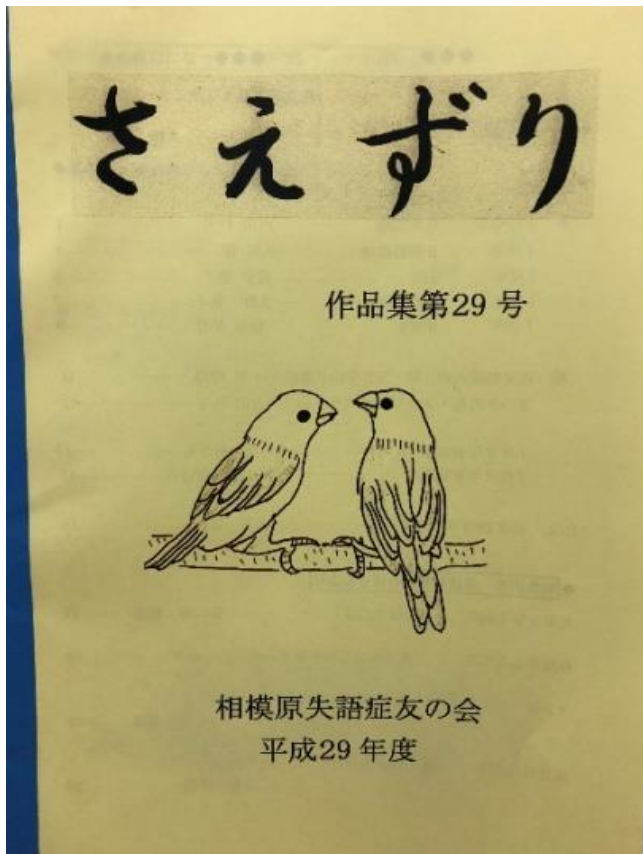
- 2月11日例会：参加者11名
会長挨拶、連絡事項、近況報告
- 3月11日例会：参加者12名
会長挨拶、連絡事項、近況報告
- 4月8日例会：参加者12名
会長挨拶、連絡事項、近況報告

***東京都・北多摩失語症友の会「若竹」**

- 1月6日例会
- 1月20日「転写場フェスタ踊り子隊」：
9名参加
- 2月4日例会：ゆいまーる研修会参加者打ち合わせ
- 2月17日料理教室・群読練習
- 2月23日ゆいまーる研修会：群読
- 3月17日例会
- 4月7日例会
- 4月21日第14回総会

- 2月17日中央の会：参加者18名、開会の歌、自己紹介・近況報告、ゲーム「誰が一番多いかな」、歌、閉会の歌、連絡事項
- 2月6日南の会：参加者24名、歌、お口の体操、自己紹介・近況報告、クイズ春を探そう、休憩、音楽療法「見上げてごらん夜の星を」、閉会の歌、連絡事項
- 3月17日中央の会：参加者16名、開会の歌、自己紹介・近況報告、ゲーム「陸上を走る スピードが速い順に並べてみよう」、歌、閉会の歌、連絡事項
- 3月6日南の会：参加者19名、歌、お口の体操、自己紹介・近況報告、春に食べたい食材は？、休憩、音楽療法、閉会の歌、
- 4月21日中央の会：参加者19名、開会の歌、自己紹介・近況報告、ゲーム「お金持ちゲーム」、歌、閉会の歌、連絡事項
- 4月17日南の会：参加者23名、歌、お口の体操、自己紹介・近況報告、音楽療法、休憩、平成30年度定期総会、連絡事項

***神奈川県・相模原失語症友の会**



***神奈川県・藤沢言語友の会**

- 2月18日第343号定例会：参加者16名
自己紹介、近況報告「犬の種類」、言語訓練ゲーム、連絡事項
- 3月18日第344号定例会：参加者18名
自己紹介、近況報告「パンの種類・好きなパン」、言語訓練ゲーム、連絡事項
- 4月15日第345号定例会：参加者15名
自己紹介、近況報告「麺の種類・好きな麺」、楽しい音楽会、言語訓練ゲーム、連絡事項

***神奈川県・大和言語さくらの会**

- 2月3日509回定例会：参加者20名
ラジオ体操、療法的音楽、会長より、県連より、2月の誕生日の方、単文集1番
- 2月3日510回定例会：参加者22名
会長より、カラオケ大会
- 3月3日511回定例会：参加者24名
ラジオ体操、療法的音楽、会長のお知らせ、報告事項、

3月17日512回定例会：参加者23名
ラジオ体操、勝島先生のご指導、お口の体操、報告事項、

***山梨県・東山地区失語症友の会**

1月27日例会：新年会参加者14名
歌「雪」、リラックス体操・発声、近況報告、三択クイズ「平昌オリンピックについて」、
歌「ことばをこえて」、記念撮影
2月18日例会：参加者17名
食事会、歌「富士山」、リラックス体操
近況報告、三択クイズ「健康について」、
歌「ことばをこえて」、記念撮影
3月17日例会：参加者17名
歌「春が来た」、リラックス体操・発声
近況報告、三択クイズ「お彼岸について」、
歌「ことばをこえて」、記念撮影
4月15日定期総会：参加者14名
会長挨拶、活動報告、季節の歌「花」、リラックス体操、近況報告、会食
歌「ことばをこえて」、記念撮影

***三重県・よっかいち失語症友の会**

11月13日四日市市社会福祉大会
11月25日三重県身体障害者福祉大会
12月10日四日市市障がい者大会
会より2名表彰されました



12月3日忘年会

***岐阜県・岐阜県失語症友の会**

***岐阜県・揖斐失語症友の会**

失語症カフェ

失語症カフェは、
(脳の損傷による言語障害の一つ)
ご本人・ご家族・誰でも参加できる憩の場です。

・お茶を飲みながら、失語症ご本人、その家族の方々が「悩み」「喜び」を語りましょう。
参加された方々と、ゆったりとした時間を過ごしませんか

開催日 (平成30年度)	5月20日 8月19日 11月18日 2月17日 の第3日曜日 午後1時30分～午後3時00分
会場	JALいび川 清流の里(訪問介護ステーション) 揖斐郡揖斐川町三輪字中新田2439-1 電話 0585-21-3866
参加費	無料 ※ 参加される方は、事前に清流の里までご予約ください。
スタッフ	揖斐厚生病院 言語聴覚士 JALいび川 清流の里 言語聴覚士 (機能訓練士・看護師・介護福祉士等)
ボランティア	(協力していただける方、 お問い合わせ先までご連絡願います)

主催 揖斐厚生病院・JALいび川 清流の里
岐阜県失語症友の会・揖斐失語症友の会

***三重県・失語症の会「絆」**

29年活動報告
4月9日花見、
5月21日のだ自慢大会、
7月9日知多半島グルメツアー、
9月3日ブドウ狩り
9月10日ふれあい運動会(社協主催)、
10月21～22日ちょっと早めの忘年会、
11月19日GO to ボーリング
12月17日福祉大会・福祉フェスティバル
2月3日湯～くり新年会(鈴の湯。割烹「み」)

***大阪ふれあいの会**

3月24日大阪ふれあいの会・総会：
参加者19名
4月7日お花見：大阪城西の丸庭園
4月21日例会：参加者17名

***奈良県脳卒中友の会「桜の会」**

1月28日新年会；ホテルリガール春日野
参加者32名
2月25日出前トーク（生駒）；参加者19名

***和歌山失語症友の会「紀の国会」**

1月20日新年会、カラオケ大会
4月21日総会・記念講演会

***兵庫県・尼崎「いなば会」**

9月30日運動会
10月22日ひょうご失語症者交流会
11月30日バス旅行：海遊館
12月9日忘年会
土曜の会：ゲーム・歌・おしゃべり・演奏
月曜麻雀の会



***京都府失語症の会「ゆるり会」**

12月23.24日ひまわりの会作品展
1月9日新年会：10名参加、梅の花烏丸店
2月8日バザー：あすかいホットカフェ

***島根県・**

出雲圏域失語症友の会「あしたの会」

4月例会：自己紹介、近況報告、情報、口腔体操、発声練習、ゲーム

***熊本県・熊本たくま会**

2月9日例会：参加者32名
会食、会長挨拶、山本ST挨拶、たくま会の歌、リラックス体操、口の体操、発声練習、ゲーム、言葉に生きる(歌)、閉会、
3月9日例会：参加者31名
会食、会長挨拶、山本ST挨拶、たくま会の歌、リラックス体操、口の体操、発声練習、ゲーム、言葉に生きる(歌)、閉会、

***沖縄県失語症友の会 ゆんたく会**

平成30年4月28日発行 第40号	沖縄県 失語症友の会 ゆんたく会 ニュース	発行者 大城 貴代子 電話・FAX 098-886-2434 那覇市首里石嶺町 4-434-2
----------------------	---------------------------------	---

第19年間 楽しい思い出&涙・笑顔 ありがとう
―― 解散総会で お世話になった方々へ感謝の花束贈呈――
あいにくの春雨の中、最後となった平成30年度の総会を4月22日(日)11時半よりがシフィクホテル沖縄で会員・家族、招待者計56人が参加して開催しました。
開会に先立ち小谷美津子さんの司会によりこの間じくなられた遠藤尚志・新城みちよST、初代ゆんたく会長ほか会員への黙祷。照屋寛会長の開会挨拶の後、来賓の進藤美也子さんが八島三男日本失語症協議会長・園田尚美事務局長のメッセージを披露。
総会議案は、29年度の活動報告を山内初子さんが報告、決算報告・会計監査について山城トモ子さんが誤声で報告、事務局長から今後の活動方針を提案して承認されました。
第2部は、安慶名栄輝先生の乾杯でまよなかしんやさんのギター演奏でお食事タイムとなりました。また、我謝さんから皆さんへありがとうのメッセージが配られました。
その後、ゆんたく会を長年支えていただいた方々 10人(進藤美也子協議会長代理・安慶名栄輝・久藤節子顧問、久志繁乃 ST 会長、岡本信哉PT、福比久真希子沖大学院、我謝那奈子おんたのり・玉栄徳和・垣花みち子・玉城信子さんさん会)へ花束を贈呈し、スピーチをいただきました。
さらに、元沖り協副会長の暮納スミ子さんほか、屋良享・金城芳正・安谷隆秀夫さんご夫妻から謝辞を述べてもらいました。
最後に大浜京子・上原悦子さんのオカリナ演奏で「今日日はさようなら」を全員で合唱、上原副会長の閉会挨拶で散会しました。
また逢う日まで!

解散総会後の決算報告	
(平成30年4月1日~25日)	
解散総会后、下記のとおり精算しましたのでご報告し、ご了承願います。	
記	
収入の部	支出の部
①前年度繰越金 71,432	①お祝い金 197,304 飲食代、看板、花束
②参加費徴収 141,000 @3000 x 47人	②総会議案書 9,611 消耗品、印刷費
212,432 円	③精算雑費 4,646 写真・新聞コピー
	211,561 円
差し引き残 212,432 - 211,561 = 871 円	
	ことばの教室へ寄付します。
	今後、ゆんたく会ニュースの発送や関係機関へのお礼状、旗・消耗品等は「くぼの葉」へ引き継ぐ予定です。

解散総会がありました。
19年間の活動、お疲れ様でした。
沖縄の失語症者のためにまた新しい形で引き継がれていくことを感じさせながらの解散となりました。

19年に感謝 また会おう

県失語症友の会解散



「今日の日はさようなら」を歌い、会の解散を惜しむ会員や家族ら。22日、那覇市・パシフィックホテル沖縄

脳卒中などの後遺症で、

言語が不自由な失語症の当事者と家族が交流する県失語症友の会「ゆんたく会」(照屋寛会長)が22日、前身組織から続く19年の活動に幕を下ろした。那覇市内のホテルで解散総会があり、約60人が別れを惜しみ、再会を誓った。

「この絆は今日で最後ではない。さよならはしないでおきましょう。またどこかで、元気に会いましょう」と

参加者全員で「今日の日 はさようなら」を歌い終わると、事務局長の大城貴代子さん(78)が呼び掛けた。

大城さんと8年前に73歳で亡くなった失語症の夫栄徳さんが中心となり1999年、県脳卒中等リハビリテーション推進協議会失語症部会を発足。2008年に友の会へ移行した。大城さんは会員や家族との出会

いや励まし合った日々を思い返し「元気なうちに中締めができた」と目を細めた。うるま市の屋良享さん

(66)と幸江さん(67)、南風原町の金城芳正さん(70)と徳子さん(67)の両夫妻は「元気をもらった」「笑顔を取り戻した」と感謝した。

那覇市の新垣初枝さん(73)と栄福さん(77)夫妻はダンスを踊り、会場を盛り上げた。立ち上げから会計を務める那覇市の山城トモ子さん(77)は涙を流し最後の報告。夫良辰さん(78)の車いすを押し「二人三脚で頑張る」と前を向いた。

今後は失語症者のデイサービス施設「くぼの葉」(南風原町、久場範子管理者)が全国大会参加とカラオケ大会の事業を引き継ぐ。ほかに、会員がサン・アビリティーズうらそえで開く「ことばの教室」で、言語聴覚士の安慶名栄輝さん(66)がりハビリ訓練を担当する。

「沖縄タイムス」に掲載されました。

事務局だより

- 4月15日 第10回ワックル
(進藤・藤原・藤原慶・木村・志村・園田)
- 4月22日 沖縄ゆんたく会解散総会
(進藤)
- 4月26日 国立リハビリテーションセンター支援
センター運営会議(園田)
- 5月6日 平成29年度第3回理事会
- 5月16日 脳卒中協会理事会(園田)
- 5月23日 東京都福祉保健局東京ホームタウンプ
ロジェクト説明会(藤原・亀澤・園田)
- 5月27日 第1回家族ワックル
(進藤・藤原・志村・園田)
- 5月30日 東大ゼミ失語症当事者講演会
(木村亮太・木村美香・木村高子・園田)
- 6月2日 脳卒中協会総会・委員会
(園田)
- 6月5日 区役所区議会面談(亀澤・園田)
- 6月7日 杉並区地域包括センター成田所長面談
(亀澤・園田)

- 6月9日 東京都失語症意思疎通支援者養成講座
開始
- 6月10日 日本失語症協議会総会
- 6月17日 第11回失語症カフェワックル(進藤・
藤原・木村・園田)

関連団体の動き

- 「福島県失語症者の集いイン猪苗代」
平成30年10月6日(土)
つどい 13:30~16:00
懇親会 18:00~20:00
ホテルリステル猪苗代
- 「日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ
学会 しまね縁結び大会」
平成30年7月7日(土) 13:00~17:40
8日(日) 9:00~14:30
ビックハート出雲

iOS版タブレット用アプリ

この製品は(公財)東京都中小企業振興公社 ニューマーケット開拓支援事業の支援対象製品です



意思伝達支援ノートが
タブレット用アプリになりました! iOS版 価格: 9,800円(税込)

20カテゴリー、154グループ、アイコンを3,400種以上ご用意

必要なものを写真で追加したり、不要なアイコンは非表示にしたり、
自分だけの単語帳として使いやすいようにカスタマイズして下さい。



人物やお店、ペットやよく使う物など、
写真に撮ってどんどん追加できます。



株式会社アドバンプレス
生活支援機器事業部
東京都千代田区神田神保町3-2-5
九段ロイヤルビル5F
tel.03-5211-7080
<https://shitsugo.support>
gonbee@shitsugo.support



iPad画面に指で自由に文字が書けます!
iOS版 価格: 無料

※AppStoreで「手描屋言兵衛」で検索し
ダウンロードしてください



連載・言語聴覚士の四方山話



前号の「言葉の海」でも紹介された、沖繩のゆんたく会ですが、十九年の歩みに幕を下ろしたとお知らせをいただきました。同封された新聞記事やお便りを読み進めながら、いろいろなことを考えました。自分も二十名ほどの友の会の運営に関わっていますが、会費を集め、総会で活動報告・収支決算そして予算、などきちんとしていくことの大変さもわかるので…これまで縁の下の力持ちで活動を支えていた方々に、心からお疲れ様、ありがとうと言いたいです。

とてもうれしいのは、失語症デイサービス「くぼの葉」でカラオケ大会が、会員の上田隆史さん、典子さんご夫妻が、ゆんたくサークル（言葉の教室）を引き継いでいく、とのこと。仲間の存在を大切にだとわかることで強くなった絆を感じ、温かい気持ちになりました。

思い出すのは、平成二十五年六月九日に行われた「第六回言語リハビリ交流のつどいイン沖繩」で、ゆんたくサークルのパフォーマンスや歌声（赤い蝶ネクタイがお似合い）です。今でもFacebookで写真（や縁の下の力持ちの方々の様子）は見えますよ！

あの日、遠藤尚志先生の追悼も行いましたが、先生の教え♪が今も沖繩で生き続けていることを、先生もきつと空から喜んでくださっていると思います。琉球新報(4/22)で掲載されている、「くぼの葉」の言語聴覚士久場範子さんの話をお伝えします。

「失語症者は仲間と出会い、独りぼっちではないと気付く。過去との比較ではなく、今を見つめ、未来の自分が見えるようになる。仲間の存在が生きる力になる。」

この意味を今一度かみしめて、またお一人お一人と向き合いたいです。さあ一歩ずつ、あせらず、あきらめず。（む）



脳トレミニ 初夏

夏には「七夕」がありますね。夜空を見上げても、星が見えることも少なくなっているようですが、写真や本で、またはプラネタリウムへ行つて眺めると、ちよつと涼しい気分になるのではないのでしょうか。七夕にちなんだことばが隠れています。一文字ずつ飛ばして読んでみてください。

（例）そたつなのばきた ↓ ●た●な●ば●た （七夕）

- ① ふあそまきのらかむわ
- ② せたこんるざはくり
- ③ たおけりしひねめそ
- ④ ろひきこにぼとしろ
- ⑤ いさくさらのごはち

五色の短冊（私が書いた♪
七夕の短冊に書く 皆さ
んの 願い事は何ですか？
…地球・世界の平和かなあ…



脳トレ・初夏 答え

- ① 太鼓
- ② 盆踊り
- ③ 金魚すくい
- ④ ラムネ
- ⑤ かき氷
- ⑥ 団扇
- ⑦ 提灯

脳トレ 初夏

次の絵を見て、夏祭りと関係ある言葉を、ヒントを読んで考えてみましょう。
漢字で書いたり、一音ずつ読んだりしましょう。



- ① 檣やぐらの上から _____ (た〇〇) の音が 響ひびいてきます。
- ② さあ、みんな輪になって _____ (ぼ〇〇〇〇) を踊りましょう。
- ③ すぐ 穴が開くけど _____ (き〇〇よ〇〇〇) したいな。
- ④ _____ (ら〇〇) 飲んだら、取り出した ビー玉 くださいね。
- ⑤ ここの _____ (か〇〇〇〇) はメロンしかないよ。
- ⑥ 暑いなあ、あおぎたいけど _____ (う〇〇) 持ってますか。
- ⑦ 色とりどりの _____ (ちょ〇〇〇) が 揺れてきれいですね。

平成30年度第1回定例会で一般質問

「失語症者に対する支援について」



岐阜県議会議員
国枝 慎太郎
(会派: 県政自民クラブ)

私が失語症について知ったのは、昨年岐阜市で開催された 県内初となる若い世代、主に30代から50代を対象にした失語症・患者の会「やすらぎ会」の設立一周年記念に参加させていただいたことにはじまります。

この会の発起人であり、ご自身も2015年に脳梗塞で倒れ、失語症を発症した岐阜県の国語教師でもある馬淵敬さんや私の地元揖斐厚生病院で言語聴覚士として働く立木一美さんから失語者の皆さんが抱える不安や社会生活上における課題等のお話を聞く機会をいただきました。

特に失語症は見た目では分からない障がいでもあり、「話す」ことが難しいだけでなく、「人の話を聞いて理解すること」や「読むこと」「書くこと」が困難となる障害でもあり、自宅に引きこもりがちになるケースも多く、発病前の生活と大きく変わることを含め、日常生活全般に大きな影響を及ぼす障害でもあることを私はあらためて知り、岐阜県においても支援の必要性を実感し、質問させていただきました。

質問内容としては、

- (1) 失語症について啓発が進んでこなかった理由及び啓発やコミュニケーション支援に関する今後の県の取組みについて
 - (2) 言語聴覚士の確保に向けた取組みについて
 - (3) 知事部局における失語症者への復職支援について
- の3点について質問させていただきました。

健康福祉部長からは、答弁として、まずは失語症の症状や必要な支援に関する正しい理解を、広く県民の方々に知っていただくことが重要であるとし、県では失語症の方のご意見を踏まえながら、意思疎通手段に関する県民向けのガイドブックを作成する。また、啓発イベントの開催、意思疎通支援者の養成講座の開催などを通じ、失語症に関する啓発やコミュニケーション支援に取り組むとの答弁がありました。そして言語聴覚士の確保におけた取り組みとしては、リハビリや機能訓練の担い手としてニーズが高まっていることから、県内の養成校の卒業者は不足している状況です。このため県内の高校で言語聴覚士の仕事の魅力を伝える講義を実施したり、介護サービスとしてリハビリ等を提供するために、必要な知識などを習得するための講習会の開催などを検討していくとの答弁がありました。

また岐阜県議会においては、今議会において議員発案により「岐阜県手話言語の普及及び障害の特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例」を提案し可決しました。

今後も失語症者の皆さんの声を聞きながら、県政として国政へと支援の拡充について声をあげさせていただきます。



入選おめでとうございます！！

平成29年度「脳卒中後の私の人生」(日本脳卒中協会)に岐阜県の馬淵敬さんがめでたく入選されました。

「国語の苦手な国語の先生」と題しての闘病記です。

中学の国語の先生をされている馬淵さんが「失語症」と向き合いながら過ごしていく闘病の日々がさすが国語の先生！という感じで誰にでも分かり易く心を打つ力作です。

会話支援のための指差し会話帳 **リソース手帳**

B5/A5サイズ

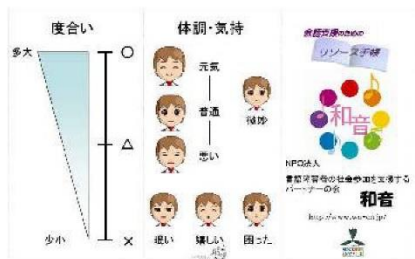
意志伝達が難しい方—♡—パートナーの会話を繋ぐ

イラストや文字で会話を楽しく！—リソース手帳がお手伝いします

- ・利用ステージにあったサイズの選択
ファイルに綴じた**B5**、ラミネート処理**A5**
- ・取り外し可能
取り外しが容易なのでマイ手帳としてのカスタマイズ
- ・簡単操作でコミュニケーション
対象の絵の指差し操作で対話
- ・カテゴリ分類された多種多量な絵
約480種(標準)の絵から目的の絵を容易に指定
- ・使い易さを加速するオプション
より多彩な使用方法をサポートするオプション類



価格: 3500円(コート紙/A5ラミネート)



摂食・嚥下障害関連

「食べること」「飲み込むこと」の障害に対して

食ベリハ体操 嚥下体操ビデオ(DVD) 価格 1000円



映像を見ながら食事前に行う嚥下体操 体操・すぐできる工夫(姿勢・食形態・口腔ケア)について映像で解説
嚥下障害を疑う兆候がありながら放っておくと誤嚥性肺炎を起こしてしまう恐れがあります。
そのようにならないように、元気なうちから嚥下体操をしましょう。

摂食・嚥下障害の評価とリハビリテーション 価格 2000円

摂食・嚥下障害のリハビリテーションに取り組もうとする方のための学習CD
パソコン上で'摂食・嚥下障害の評価とリハビリテーション'を学習
臨床現場で実際に用いられている検査手技・訓練法を
写真と動画を含めて解説



巻末に言語聴覚士国家試験「嚥下関連」過去問題を掲載

問い合わせは **失語症者が働く**

特定非営利活動法人ゆずりはコミュニケーションズ パソコン工房ゆずりは
〒167-0051 東京都杉並区荻窪1-20-15

電話・FAX 03-6383-5364

e-mail: p-yuzu@agate.plala.or.jp www.p-yuzu.com



第12回失語症カフェ「ワックル」のご案内

【日時】 平成30年8月19日(日) 午後1時30分～午後3時30分

【場所】 「言語生活サポートセンター」訓練室

住所：東京都杉並区荻窪 5-16-14 カパラビル 1階

最寄駅：JR、東京メトロ丸の内線荻窪駅西口

電話番号：03-6915-1877

【対象】 失語症のある方、ご家族の方、失語症に関心のある方

30名(電話でお申し込みください) 会場は1階なので車いすでもOKです。

【参加料】 500円

【連絡先】 NPO法人 日本失語症協議会 担当 藤原・進藤・園田

電話番号：03-5335-9756 (申し込みは、この電話へお願いします。)

5月27日第1回「家族ワックル」開催しました・・・失語症者を家族に持つ方が集まりました。それぞれのおかれている環境や抱えているものは、様々でしたがそれを超えてなお思いを共有し、支え合う絆を感じる貴重な時間となりました。定期的な開催を目指しています。

NEW CD版 そのまま使える

失語症教材 ①

監修：鈴木 勉 宇野園子
教材制作スタッフ：約30名の言語聴覚士
CD-ROM (PDF A4判 1116頁) **6,480円**

**印刷すればすぐに訓練に使うことができ、
また失語症の方の自習にも役立ちます!**

教材は失語症臨床に不可欠です。失語症状は多様であり、また失語症者の背景も様々なので、それぞれのニーズに合った最適な訓練を提供するには、多くの教材を用意しておくことが望ましいと思います。しかし自力で教材を作るには、時間的にも技術的にも限りがあります。そこで多くのSTが力を合わせて様々な教材を作成しました。およそ30名のメンバーにより、約1年かけて4種類の教材ができましたので、それを収めたCDを制作しました。内容は、絵の完成(書く準備)・情景画・4コマ画・文章読解です。
※本教材を使うには、pdfの「しおり」機能が使えるAdobe Acrobat Reader DC(無料でダウンロード可能)等が必要です。

絵の完成 (書く準備)	情景画	4コマ画	文章読解
トレース課題 30頁 絵の完成課題 200頁 付録 検索&印刷用アプリ	基本画 10頁 番号付情景画 10頁 単語リスト 10頁	系列画 25頁 漫画 25頁	問題 650頁 解答例 130頁

日本脳卒中協会「サノフィ賞」受賞者、TVナレーター・言語ボイストレーナー
沼尾ひろ子

**脳梗塞により失語症となるが放送業界に復帰!
自身の経験をもとに執筆した書籍をご紹介します**

失語症になった私から医療の現場で働くみなさんへ
38のメッセージ

医療現場でのコミュニケーション

NEW

失語症になった私から医療の現場で働くみなさんへ38のメッセージ

A5判 198頁 **2,160円**

著者が、突然の脳梗塞からの失語症によって全てのコミュニケーション機能を失った体験を元に、失語症患者との具体的なコミュニケーション方法を紹介しています。様々なシーンに応用できる内容です。

**音でわかってすぐに使える
失語症ことばの手帳** 音声ペン対応

手帳+音声ペン **12,096円** 手帳のみ **3,024円**

日常生活でよく使うさまざまなフレーズや、災害・事故・病気の時にお使いいただけるフレーズを厳選しています。いつでもどこでもトレーニングができ、いざというときには音声ペンがあなたの代わりに言葉を伝えます。

よくわかる 失語症ことばの攻略本

● **音読編** 音声ペン対応

B5判 92頁 **1,404円**

● **ことば体操編** オールカラーイラスト

B5判 98頁 **1,620円**

失語症の方のための 言語訓練帳

著：山本弘子 編：NPO法人日本失語症協議会 A4判 32頁 **864円**

失語症になられた方が「書くこと」「読むこと」を毎日続けることによって、表現する力を取り戻すための本です。

株式会社 **エスコアール** <http://escor.co.jp>
〒292-0825 千葉県木更津市畑沢 2-36-3
TEL 0438-30-3090 FAX 0438-30-3091

●上記の商品はホームページから送料無料でお求めいただけます。 ●価格は消費税です。 ●内容、デザイン等は予告なく変更になることがあります。

皆様のご厚情に心から感謝申し上げます。

平成 30 年 3 月から 5 月までの御寄付を頂戴した方 (順不同・敬称略)

事務所の諸経費につかわせていただきます。

木村高子	斎藤敏文	相馬肖美	園田尚美	田中昌明	友井規幸	原康子
藤原みどり	表聖司	斉藤敏文	大西直美	櫻井勇	長谷川幹	川田悦子
渋谷静英	黒木邦俊	吉田真由美	吉田玲子	星野洋子	渡辺鋼	山崎文雄
両角明子	杉田道子	長谷川純	水谷壽孝	藤田健一	青木陽一郎	石川隆子
宝珠山哲也						

ゆうちょ寄付者お名前です。

(主に毎月の事務所家賃の支払い資金にさせていただきます。)

(順不同・敬称略) お名前記載のない場合は事務所まで御連絡をお願いいたします。

.....

赤嶺愛子	足立博子	阿部晃	阿部裕実	生島文子	伊崎祥造	石川守	市川正美
伊藤世紀	伊藤聖子	岩寄克己	岩島満夫	出澤登美子	内山幸子	梅津今日子	海老沢敬
小川弥生	大城貴代子	大塚善一	大前美由紀	大西康史	大西知子	岡田理砂子	表聖司
大類和之	小原純一	片岡博道	河島進	川口安弘	川崎靖	神田知佳	神田裕
木村高子	久保島好之	黒木邦俊	児島その	後藤悦子	小柳信善	斎藤敏文	坂田雄治
佐々木正博	笹沼澄子	佐藤聡子	佐藤誠一	篠崎落子	柴田すが子	志摩進	清水江美子
志村孝子	志村哲	城野明子	進藤雄二	進藤美也子	杉尾恭子	鈴木弘二	須田悦子
園田映良	園田尚美	高倉幸次郎	高倉正子	高橋英子	竹田和代	田中加代子	田中英明
田中昌明	田中真寿美	谷口博明	田村和之	手塚京子	戸村純子	中村光	中川智之
長屋洋子	南部恒夫	沼崎知江子	萩原博美	橋本一夫	橋本秀久	橋本ゆき	橋本幸枝
濱本玉枝	早川晴美	林静子	林百合子	原泰子	比嘉なな子	平澤哲哉	古山久子
星野トヨコ	北海道失語症友の会		堀間力夫	益尾正典	益尾禎子	松本祐治	丸井美恵子
間々田佳代子	宮越くに	村野浩	水上千鶴	水上盛一	目黒周子	森永京子	森山満敏
八島三男	山口 礼子	山本剛正	山本弘子	横井美代子	横田清	横田聖子	横森美知子
横山真太郎	吉岡昭	吉田玲子	吉村正夫	綿森淑子	渡瀬とし子	(合計 117 名)	

ゆうちょ寄付をしてください。



【あなたの口座から】

自動的に 毎月 500 円

【日本失語症協議会】へ

手続きは、簡単！！

「通常貯金(総合)口座」のある方

その口座をそのまま使えます

- ① 別紙の申込書に記入・捺印
- ② 申込書を協議会へ送る



口座のない方は、口座を作ってください。

銀行の口座からの振替を希望される方は、協議会にご連絡ください。

～今号 16 ページに目次～

- 1p： 巻頭言
- 2-8p： 友の会だより
- 9p： 事務局だより
 広告：株式会社アドバンプレス
- 10-11p： 言語聴覚士のよもやま話・脳トレ
- 12p： 岐阜県議会での質問報告
- 13p： 広告：NPO 法人ゆずりは
- 14p： 家族ワックル報告・ワックル案内
 広告：株式会社エスコアール
- 15p： 寄付者名簿・寄付のお願い
- 16p： 目次・編集後記
 広告：シマダ製作所

- 別紙①～③ 総会議事録抜粋
- 別紙④ 郵貯寄付自動払込申込書

【編集後記】

- 今号より念願のカラー印刷でお届けします。いかがでしょうか？
見やすい紙面作りの為にご意見お聞かせください。
- 6月10日に失語症協議会の総会がありました。新しい理事も加わりました。議事録の抜粋を別紙でお届けしました。お読みください。
- 「さやま茶の花会」と「沖縄ゆんたく会」が残念ですが解散されました。関係者の皆様ご苦勞様でした。閉会しても絆は引き継がれていくと思います。
- 東京を皮切りに「失語症者向け意思疎通支援者養成講習会」が各地で始まりました。失語症者が普通の生活を送れる手助けになる生きた事業になるよう願っています。
- 暑かったり寒かったりと体が悲鳴を上げそうな天候ですが皆様、おいしいもの食べて乗り切りましょう。色々なおいしい果物があるのが、うれしいこの頃です。(進)

携帯用会話補助装置&言語訓練器 「言語くん」



ご利用者の **70%** が「よくなっている」と感じています

S T 訓練を終了した在宅の失語症者が使える言語訓練器

- ◆(株)エスコアールの絵カード 2001 より、単語・短文を搭載。
- ◆軽度の患者様までお使い頂ける会話補助装置 & 言語訓練器！！
- ◆機能：50音会話補助・理解訓練・発話訓練・唄機能・計算機能



身体障害者手帳をお持ちの方は、定価 114,480 円が、
各市町村の給付により「1～2割程度のご負担」で、ご購入頂けます。

※各市町村や納税額によっても自己負担額が異なりますので、お住まいの障がい福祉課へご確認ください。

《・・・まずは、10日間の無料お試しから・・・》

★理解・発話自主トレキット（基本編）★自立編Ⅲ（応用編）からお選びください。

日本失語症協議会総会議事録抜粋

開催日：平成30年6月10(日)

司会：友井規幸 出席21団体 委任状41 定款第62条により、総会成立

議長：亀澤大介 議事録署名人：八島理事長・亀澤大介

支援言語聴覚士：相馬肖美 ST(記録),黒川容輔 ST,(要点筆記)原山秋 ST,立石雄士 ST

議案審議

第一号議案～決算報告まで 質問

合田) 機関誌表題 JAPC ニュースの誤り。HP が最近変わった。

山口) 前回より QR コードも付けた。そのまま HP に飛ぶ

合田) 最近、「言葉の海」では出てこない

山口) 「日本失語症協議会」で検索を。

第貳号議案 決算報告

藤原) 現時点で赤字になっている。

合田) このままだとどうなるか?

藤原) 頑張っても、来年度も赤字になるのでは? 皆さんのお知恵を借りたい。

昨年、賛助個人会員(ST)の募集をかけたが、数人のみ。赤字補填にならず。

第参号議案：監査報告

鈴木 ST)平成29年度 →監査の結果妥当と判断されている

第四号議案 平成30年度活動計画案

1) 基本方針 1)失語症身体障害者手帳等認定是正 2)失語症のある方の当たり前の生活の確保のための運動 3)失語症支援機器開発の啓発 4) 失語症協議会の存続

*身体障害者手帳等級是正

現在は、3級4級のみ→1・2級、5・6級も加える要請。専門家会議の開催を訴える。

手帳・介護保険その他にも広げるべく要望。

*支援機器の開発

各企業が開発しているが、市場が見えず他障害に比し利益が読めない等。企業の理解も乏しい。

テクノエイド委員会で、しっかりと意見していきたい。

*協議会の存続

協議会を存続させるか解散するか?がある。協議会の必要性を感じていただくように改革すべき。

そのためには、一般への失語症の普及も必要。

合田) 手帳の是正について。園田さんが運動を開始し、10年程度になるか?

園田) 意思疎通支援者の要請・年金・障害等級の3本柱でやってきている。

意思疎通支援者養成：今年養成。来年派遣開始となる。

年金：2013年に専門家会議が開催、その後協議会と厚労省年金局で会議重ねる。

診断書が改善し、身体障害と精神との併合認定で1級が取得可となる

手帳：動きがない。手帳改定は色々な障害に波及。失語症の等級をいじると、障害全全般等級に波及するという厚労省の考えもある。近畿圏障害福祉課長会議で重点項目の1つに失語症の手帳の見直必要と明記。

第五号議案：平成30年度予算案 (別紙参照) ・藤原) 予算増加→ 助成金増の分計上
山口) 受け取り寄付金。200万円とある。ゆうちょ以外にどこから期待できるのか？

A：個人的な寄付。事務局の有償ボランティアの活動費の寄付。

鈴木) 銀行振り込みをする代行業者もある。そこを活用できないか？

友井) ゆうちょの手続きにどのような手続きが必要か？

藤原) 指定用紙に記入、→協議会に送付→協議会で手続き・・・

合田) 表面上なんとかなっても仕方がない。皆で一致団結して取り組む必要がある。

第六号議案 その他・報告&提案事項

陳情 *リハビリ環境の整備：失語症の方の回復期リハ終了後、居場所を確保を陳情する。

* 脳卒中基本法：民進党議員が反対していた部分もあり成立していない。自民・公明は賛成・今後、立憲民主党視野にロビー活動継続。

3) 助成事業について

長寿応援ファンド：理解講座と、要点筆記の講習会を開催予定

4) カフェについて

偶数月第3日曜日に開催。10回実施。参加者は当事者、家族、関心のある人。参加費1人500円。

藤原慶昭さんコーヒー担当。失語症の理解を深め、当事者の方が思いを出せる場として機能。参加30名前後。自己紹介とフリートーク。ハンドベルのレクをする。5月に、家族ワックル開催。家族の方の悩みがある。独自のものとして、話す場も必要。ゆくゆくは定期的に開催したい。15名が参加。

カフェのコーヒードリップをし、ドリップの技術を学び、作業提供と考えている。

若い方には、工賃として謝礼を渡している。若い方のきっかけにもなれば、と思う

5) 意思疎通支援者の東京都都士会の取り組み開始：昨日、第1回を開催。40名を要請予定。

6) 発送について

協議会の運営が厳しいため、民間カラーで安く印刷業者委託。発送はゆずりはに継続委託。

7) 失語症相談

メール相談多くあり。面接相談も年10人程度。事務局で対応。専門的なものは理事の山本ST等に依頼。リハビリ病院の相談は、協会の副会長に相談もした。

8) 談話室：毎月第1月曜日。OT高木さん前年度限り。仲間意識があり、カフェに参加してほしいが。

9) 法人会員：山形言語聴覚士会が、県士会として会員になってくれた。

10) その他

*大分全国大会 → 日程延期（3月16日）

*定款変更：貸借対照表の公表・運営費のための新規事業の開始を検討のため→障害者総合支援法による福祉サービス事業

議長）全員一致で承認。定款は HP にも掲載

資金集めのために：1口1000円の基金。クラウドファンディング。寄付。

Q：お金は何をするか？

A：生活訓練と多機能型事業所を作りたい。西荻で渡邊修医師の講演会があった。必要性を実感した。

Q：どこでやるか？

A：まず東京で行い、発信していきたい。そもそもは協議会の経営難ではあるが、それ以外にも、失語症者の生活をよりよくすることにもつながる。協議会の安定経営にプラスして考えていった時に、障害者総合支援法による生活訓練や多機能型事業所がよいのでは？となった。経営改善だけではない。

（合田）本部から情報発信が、もう少しわかりにくい様子。特に皆さんに伝わりにくいのか。自立訓練というのもイメージしにくい。現時点では、まだアイディアの段階。

もう少し具体化して皆さんに伝えられるようにまとめてもらえるとありがたい。

子ども・高次脳障害・発達障害・失語症でもいくつかカフェができています。どこも参加

者がある様子。会員でも関心を示すものが多いので、よかったと思う。場所は杉並区の予定か？

（園田）障害福祉課は失語症カフェに注目している。うまくいけば、地域生活支援事業にしたいといっ

*平成30年31年日本失語症協議会新役員→承認

平成 30 年度 31 年度日本失語症協議会役員					
役員	理事		監事	評議員	顧問(敬称略)
1	八島三男	堀間力男	鈴木広二	合田栄一	小西洋之
2	園田尚美	荒井雅広	藤原みどり	星野トヨ子	山本晴子
3	田中昌明	亀澤大介		上原英雄	後藤博
4	海老沢敬	山口滋		原泰子	土屋良秀
5	山本弘子	川口安広		志摩進	(太田仁史)
6	平林武史	進藤美也子		太田憲考	(深浦順一)
7	斎藤敏文	岡田理砂子		志村孝子	(池田徳博)
8	友井規幸	石崎さとみ		神谷久子	
9	高倉正子	松井敬子			
10	舟橋勝博	三浦利昭			

— 終了 —

